

新世代の 認知／行動療法の実際

ひきこもり事例で学ぶ

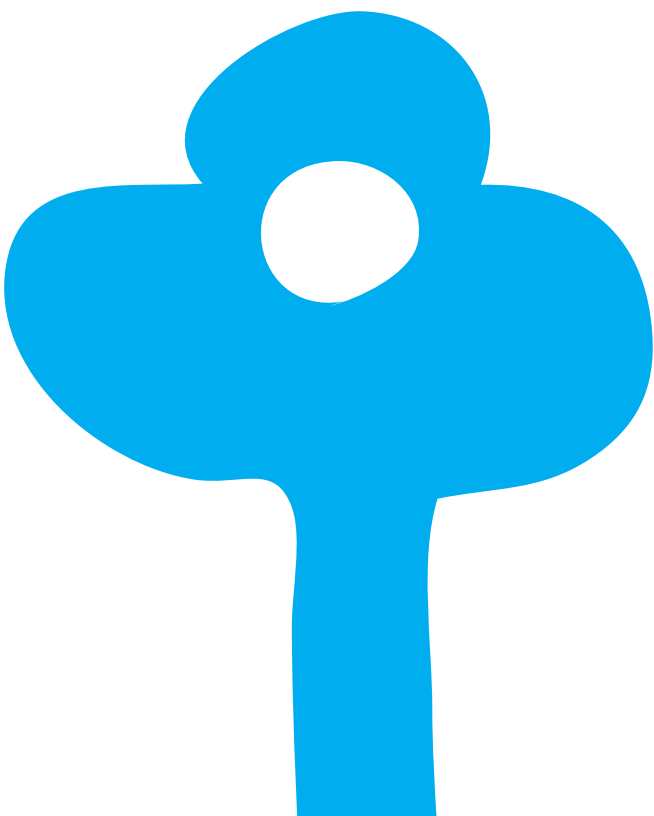


2011.12/18(日)

会場：徳島大学総合科学部1号館301講義室

概要：基調講演では、アクセプタンス&コミットメント・セラピー(ACT)に造詣の深い、武藤 崇氏を迎えてご講演を頂きます。

事例検討会では、ひきこもりの事例にACTを適応した事例を境氏が紹介し、武藤氏のコメントを踏まえて、ACTの実際についてより深く理解していきます。



武藤 崇氏のご略歴

同志社大学心理学部教授。博士(心身障害学：筑波大学)。臨床心理士。1967年生まれ。1998年筑波大学大学院博士課程心身障害学研究科修了後、同大学心身障害学系技官・助手、立命館大学文学部准教授、ネバダ大学リノ校心理学部客員研究教授を経て、2010年4月より現職。新世代の認知／行動療法の基礎プロセスを研究、またその普及に努める。編著書に『ACT(アクセプタンス&コミットメント・セラピー)ハンドブック：臨床行動分析によるマインドフルなアプローチ』(星和書店 2011年)など多数。

[主催] 徳島県受託事業「平成23年度
ひきこもり支援調査研究事業」
[共催] 徳島大学認知行動療法勉強会

スケジュール

13:00 開場

徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 教授

13:30 開会挨拶 佐藤 健二氏

13:35

▼

15:00

演題

アクセプタンス&コミットメント・セラピーの実際

講師

同志社大学心理学部教授

武藤 崇氏

15:15

▼

16:30

事例
検討会

ACTによるひきこもり支援

※有職者のみを
対象

事例
提供者

徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 准教授

境 泉洋氏

16:30 閉会挨拶

参加費は
無料です。



● 参加費は無料です。

ACTやひきこもりに関心のある支援者や学生であれば、
どなたでも参加できます。

● 講演会は事前のお申し込みは必要ありません。

● 事例検討会は事前のお申し込みが必要です。病院、学校、福祉施設、その他施設職
員の有職者で認知行動療法やひきこもりに関心をお持ちの方はぜひお越しくださ
い。お申し込みの際は、ご氏名・ご所属・連絡先・メールアドレスを下記の問い合わ
せ先まで、メール・ファックス等でお送りください。

● 申し込み締め切りは、12月9日(金)必着とさせていただきます。また申し込みの受
付は、定員50名の先着順とさせていただきます。

● お車でお越しの方は、総合科学部の駐車場をご利用ください。

お問い合わせ先

徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 境 泉洋 研究室

〒770-8502徳島市南常三島町1-1徳島大学総合科学部 3号館3階南棟3S03

臨床コミュニティ心理学研究室(境 泉洋)

電話・ファックス:088-656-7191 E-mail:t.hikikomori@gmail.com

地図は下記サイトをご参照ください。

<http://www.tokushima-u.ac.jp/campusmap/#josanjima>

本講演会は、徳島県受託事業「平成23年度ひきこもり支援対
策調査研究事業」の助成を受けて実施されています。